



大阪科学・大学記者クラブ 御中  
(同時資料提供先：大阪市政記者クラブ)

2018年1月26日  
大阪市立大学

## 大阪市立大学地域連携センター 第5回地域連携発表会 — 学びが拓く地域の未来 — を開催します

大阪市立大学地域連携センターは、2018年3月7日(水)13時より、大阪市立総合生涯学習センターにおいて、地域の魅力創出や課題解決に向けた取り組みを広く学内外に紹介する「第5回地域連携発表会—学びが拓く地域の未来—」を開催します。

事例発表では、教員より市民・行政・地元企業とそれぞれ連携した取り組みについて紹介するほか、本学学生10チームによる地域での研究やサークル活動等の取り組みもポスター発表として行います。また、今回は新たに大阪市教育委員会事務局・大阪市立総合生涯学習センターとの共催により、生涯学習をテーマとしたミニ・フォーラムを開催します。

地域連携や生涯学習に関心をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。ぜひ市民の皆さまに広くご周知いただくとともに、ご取材をご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。



教員による事例発表（昨年度の様子）



学生によるポスター発表（昨年度の様子）

- 1 開催日時 2018年3月7日(水)13時00分～16時30分
- 2 場 所 大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室  
(大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)  
【地下鉄】御堂筋線「梅田」駅、四つ橋線「西梅田」駅、谷町線「東梅田」駅  
【JR】「大阪」駅、東西線「北新地」駅  
【私鉄】阪神電車「梅田」駅、阪急電車「梅田」駅
- 3 対 象 自治体・関係機関職員、NPO・企業・民間団体関係者、大学教職員・学生  
など、地域連携・生涯学習に関心のある方ならどなたでも

#### 4 プログラム

13:00 開場／学生によるポスター発表①

- ・一般市民に対する一次救命処置講習会の開催報告
- ・RENOVATION—長屋再生で甦る大正区—
- ・東大阪市内の小・中学校を核とした保護者食育講座—地域と連携した食育に向けて— など

13:30 開会挨拶・趣旨説明

13:35 教員による連携事例発表①

「津波浸水区域外での災害時避難所確保計画検討ワーキングでの取り組みについて」

筋原 章博（大阪市港区長）、

重松 孝昌（工学研究科 教授）、瀧澤 重志（工学研究科 准教授）

14:05 教員による連携事例発表②

「中小企業をテーマとしたエデュテイメント的活動」

本多 哲夫（経営学研究科 教授）

14:35 教員による連携事例発表③

「文学部の教育資源の開放を通じた地域の観光活性への貢献

—『大阪文化ガイド+（プラス）講座』の取り組みについて—」

天野 景太（文学研究科 准教授）

15:05 ミニフォーラム 「人生100年時代の生涯学習の可能性」

人生100年時代と言われるこれからの超長寿社会において、生涯学習は重要な意味を持ちます。若者から高齢者まで、すべての人に必要な学びの機会を提供し社会を豊かにするための生涯学習支援において、地域や大学が持つ機能と行政施策との関わり、果たせる役割やその可能性について議論を深めます。

登壇者：宮野 道雄（大阪市立大学 地域連携センター所長）

松村 智志（大阪市教育委員会事務局 生涯学習担当課長）

土橋 ひとみ（大阪市立総合生涯学習センター所長）」

ファシリテーター：林 久善（大阪市立大学 大学運営本部 社会連携課長）

15:40 学生によるポスター発表②／事例発表者との交流会

16:10 ポスター発表 表彰式・閉会挨拶

5 参加費 無料

6 定員 80名 ※定員に余裕がある場合、当日受付も可能です。

7 申込方法 メール、電話、またはFAXいずれかの方法で、名前・連絡先・所属名を明記の上、下記申込先までお申し込みください。

締め切り：3月2日（金）

8 申込先 〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

大阪市立大学 地域連携センター

TEL：06-6605-2068・3504 / FAX：06-6605-3505

E-mail：chiiki4c@ado.osaka-cu.ac.jp

9 共 催 大阪市立大学地域連携センター、大阪市教育委員会事務局、  
大阪市立総合生涯学習センター

**【本件に関する問合せ先】**

大阪市立大学 地域連携センター 担当：阿部・岩切

TEL：06-6605-2068・3504 FAX：06-6605-3505

E-mail: [chiiki4c@ado.osaka-cu.ac.jp](mailto:chiiki4c@ado.osaka-cu.ac.jp)

# 学びが拓く 地域の未来

大阪市立大学地域連携センターでは、地域の魅力創出や課題解決に向けた取り組みを広く学内外に紹介する「地域連携発表会」を開催します。

事例発表では、市民・行政・地元企業とそれぞれ連携した取り組みについて教員より紹介するほか、本学学生10チームによる地域での研究やサークル活動等の取り組みもポスター発表として行います。また、今回は新たに大阪市教育委員会事務局・大阪市立総合生涯学習センターとの共催により、生涯学習をテーマとしたミニフォーラムを開催します。

地域連携や生涯学習に関心をお持ちの方はどなたでもご参加いただけます。ぜひこの機会にご参加ください。

参加費無料

定員:80名

定員に余裕がある場合、  
当日受付も可能です。

日時 平成30年3月7日 水

13時～16時30分

会場 大阪市立総合生涯学習センター  
第1研修室

(大阪市北区梅田1-2-2-500 大阪駅前第2ビル5階)



地下鉄四つ橋線「西梅田」・御堂筋線「梅田」・谷町線「東梅田」  
JR「大阪」・JR東西線「北新地」、阪急・阪神「梅田」の各駅から徒歩数分

内容 ■事例発表

「津波浸水区域外での災害時避難所確保計画  
検討ワーキングでの取り組みについて」

筋原 章博(大阪市港区長)  
重松 孝昌(工学研究科 教授)  
瀧澤 重志(工学研究科 准教授)

「中小企業をテーマとしたエデュテイメント的活動」

本多 哲夫(経営学研究科 教授)

「文学部の教育資源の開放を通じた  
地域の観光活性への貢献

—『大阪文化ガイド+(プラス)講座』の取り組みについて—

天野 景太(文学研究科 准教授)

■ミニフォーラム

『人生100年時代の生涯学習の可能性』

登壇者：宮野 道雄(大阪市立大学 地域連携センター所長)  
松村 智志(大阪市教育委員会事務局 生涯学習担当課長)  
土橋 ひとみ(大阪市立総合生涯学習センター所長)  
ファシリテーター：林 久善(大阪市立大学 大学運営本部 社会連携課長)

■学生によるポスター発表(全10チーム)／表彰

審査員による審査および表彰を行います。題目などは、Web(更新中)をご覧ください。  
<https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/4c/4cforum2017/>

共催 大阪市立大学地域連携センター・大阪市教育委員会事務局・  
大阪市立総合生涯学習センター

対象者 自治体・関係機関職員、NPO・企業・民間団体関係者、  
大学教職員・学生など、地域連携・生涯学習に関心のある方

13:00 開場

## 学生によるポスター発表①

過去最多の10チームが参加し、文系・理系幅広い分野での地域連携活動について発表します。

- 発表タイトル
- 一般市民に対する一次救命処置講習会の開催報告
  - RENOVATION～長屋再生で甦る大正区～
  - 東大阪市内の小・中学校を核とした保護者食育講座  
—地域と連携した食育に向けて— など



学生によるポスター発表(昨年度の様子)

13:30 開会挨拶・趣旨説明

13:35 事例発表(発表時間25分+質疑応答5分)

## 大学×行政

### 事例 津波浸水区域外での災害時避難所確保計画 検討ワーキングでの取り組みについて

発表者：筋原 章博(大阪市港区長)、重松 孝昌(工学研究科 教授)、瀧澤 重志(工学研究科 准教授)

大阪市と大阪市立大学の基本協定に基づく取り組みとして、湾岸5区(此花、港、大正、西淀川、住之江)、大阪市危機管理室と大学の連携事業について報告します。近い将来に発生すると予測されている南海トラフ巨大地震は、大阪市域においても大きな被害が想定されています。津波による浸水区域の溜水状況や期間、そして浸水区域外への避難など、専門研究による地域課題へのアプローチの事例を発表します。



14:05 大学×地元企業

### 事例 中小企業をテーマとしたエデュテイメント的活動

発表者：本多 哲夫(経営学研究科 教授)

商学部教員が地域で行っている中小企業をテーマとしたいくつかの教育研究活動を報告します。具体的には、港区の小学生親子向けの地元企業見学イベント「港区WORKS探検団」のサポート活動や、中小企業の調査研究を土台に書いた町工場のコメディ脚本を大学の学生劇団が演じる演劇の取り組みなど。いずれも、現場の雰囲気を感じつつワクワクしながら学べるエデュテイメント(エデュケーションとエンターテイメントの融合)の試みです。



14:35 大学×市民

### 事例 文学部の教育資源の開放を通じた地域の観光活性化への貢献 —『大阪文化ガイド+(プラス)講座』の取り組みについて—

発表者：天野 景太(文学研究科 准教授)

地域で活躍する観光ボランティアガイドの方のさらなるスキルアップを目的として2015年以降開講している文学部の「大阪文化ガイド+(プラス)講座」について、その企画背景や、講座内容について説明します。その上で、講座実施の効果、参加者の参加動機や講座を受講した感想等について紹介しながら、これまでの取り組みを評価した上で、今後のさらなる地域連携を見据えた講座展開の方向性や課題について展望します。



15:05 ミニフォーラム『人生100年時代の生涯学習の可能性』

人生100年時代と言われるこれからの超長寿社会において、生涯学習は重要な意味を持ちます。若者から高齢者まで、すべての人に必要な学びの機会を提供し社会を豊かにするための生涯学習支援において、地域や大学が持つ機能と行政施策との関わり、果たせる役割やその可能性について議論を深めます。

登壇者：宮野 道雄(大阪市立大学 地域連携センター所長)、松村 智志(大阪市教育委員会事務局 生涯学習担当課長)、土橋 ひとみ(大阪市立総合生涯学習センター所長)

ファシリテーター：林 久善(大阪市立大学 大学運営本部 社会連携課長)

15:40 学生によるポスター発表②/事例発表者との交流会

発表者に対し、直接質問や意見交換をいただけます。

16:10 ポスター発表 表彰式  
閉会挨拶

申込方法

メール、電話、またはFAXいずれかの方法で、  
名前・連絡先・所属名を明記の上、下記宛先にお申し込みください。

締め切り

3月2日(金)

申込・問い合わせ先

大阪市立大学 地域連携センター

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

TEL: 06-6605-2068・3504 / FAX: 06-6605-3505

e-mail: chiiki4c@ado.osaka-cu.ac.jp

URL: <https://www.connect.osaka-cu.ac.jp/4c/>



Facebook

地域貢献情報や公開講座の開催をお伝えしています。

URL: <https://www.facebook.com/osaka.cu.4c>